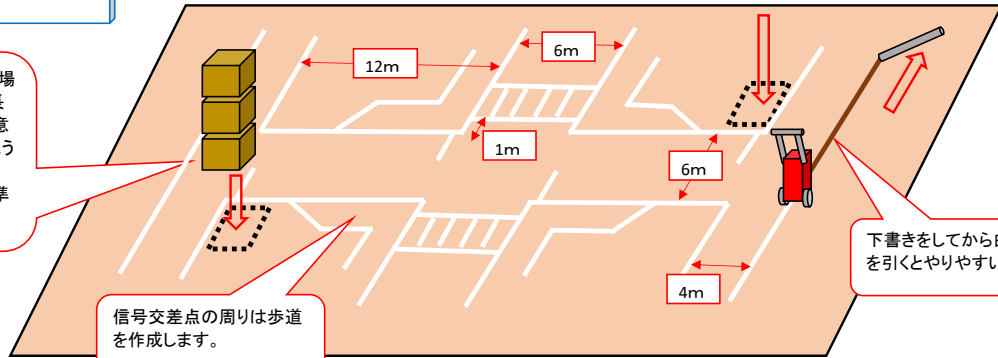


交通安全教室実技コース準備要領(屋外)

実技コースの作成

障害物が車両でない場合、幼児・児童の身長より高い障害物を用意しますが、倒れないような工夫が必要です。ない場合、協議会で準備します。

障害物は車両を使用すると簡単にできます。

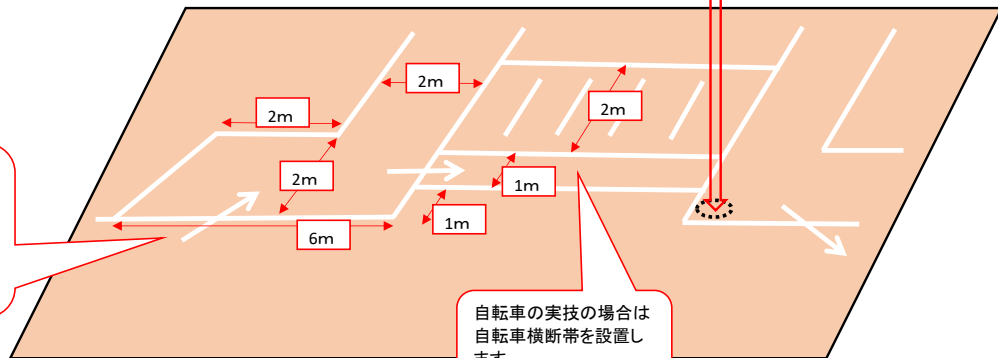
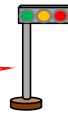


信号交差点の周りは歩道を作成します。

下書きをしてから白線を引くとやりやすい。

信号交差点付近の詳細

信号機や標識は協議会で準備します。



自転車はルールに気を付けるだけでなく、乗ることも集中しますのでコースまでは覚えられないことから矢印で誘導すると効果的です。

自転車の実技の場合は自転車横断帯を設置します。

完成図の例



注意事項

- 場所の広さによって道路幅の調整は可能ですが、道路形状は同じでお願いします。(コースが違うと指導内容の変更が必要になるため)
- 人数や要望される指導内容により、通るコースは変更しますが道路形状はこれを基本としていますので変更はありません。
- お手数をおかけしますが円滑な進行のためご協力お願いいたします。